

令和5年度 第4回 札幌方面北警察署協議会議事概要

1 開催日時

令和6年3月11日（月） 午後1時30分から午後3時10分まで

2 開催場所

札幌方面北警察署 道場

3 出席者

(1) 協議会委員 7人（定員12人）

会 長 金澤知歌子

副 会 長 伊藤 毅、岡本しのぶ

委 員 安達里香、長濱啓子、山口貴治、山田俊彦

(2) 警察署員 9人

署 長 和島 正

副 署 長 青木義典

会計官 沼田哲郎

刑事・生活安全官 山本 謙

地域官 米谷昌史

花川南交番所長 三橋裕二

交通官 石橋崇彦

警務課長 岩渕智幸（庶務担当）

警務係長 （庶務担当）

4 会長挨拶（要旨）

本日の協議会は、

○ これまでの警察の仕事に触れた際のエピソードなどのフリートーク

○ 警察官採用募集活動の説明

○ サイバーセキュリティ月間に関する情勢等の説明

となっています。

質疑の時間も用意しておりますので、委員の皆様におかれましては、それぞれの立場から積極的な意見をあげていただきたいと思います。

5 署長挨拶（要旨）

令和5年度も残すところ20日あまりとなりました。

まず初めに、2月25日の早朝、北31条西4丁目のセイコーマートで発生した殺人未遂事件は、43歳の犯人を逮捕して現在捜査中です。

この事件では、60歳の男性が重傷、40歳の男性が亡くなり、58歳の女性が重傷という痛ましい結果となっています。

今後の捜査で全容を解明していきたいと考えています。

委員の皆様には、警察への意見・要望・疑問などを、広くお聞かせいただき、それらの意見を通じて、北警察署の活動をより良いものにしていきたいと考えております。

6 協議内容

(1) これまで警察の仕事に触れたエピソード等について

ア 委員発表

○ 学生のころ、恐喝に遭ったが、警察官から犯人を捕まえたので顔を確認してほしいと頼まれたことがある。

○ 会社の部下が事件の目撃者となり、警察の事情聴取に協力した。午前0時過ぎ

まで仕事で、午前1時から午前3時まで事情聴取があり、その後、午前5時から仕事が入っていた。部下は、若いから大丈夫と言っていました、どうなのかなと感じた。

- 災害の時は、警察官や消防士さんには、とても感謝している。
いつもお世話になっている警察官に何か恩返しみたいことができないかと考え町内会の役員を引き受けて、地域でできることは地域でやっつけていこうとしている。
最近、警察官のなり手が少ないと聞いているが、自宅近くの保育園の園児の8割が警察官希望だった。
小学生向けの職業体験を企画しているが、警察官の職業体験も検討している。
- 娘がカギを拾って交番に届けたことがあったが、達成感に満ちて帰宅した。
交差点で旗振りのボランティアをしている時に、パトカーの警察官から、「お疲れ様です。」などと声を掛けられると、うれしい気持ちになる。
旗振りのやり方をインターネットなどで調べることがあるが、神奈川県平塚市の動画は参考になった。
- 以前は、各機関がお互いに相談し、情報共有していたが、個人情報保護の観点から、連携しにくい状況になった。
各機関の連携は必要なことなので、個人情報保護を丁寧にしつつ、それぞれが相談しながら、より良い方向に進めていきたい。
- 小学校のあいさつ運動に参加した時に、パトカーの警察官から声をかけられたことあるが、「私は一人じゃないんだ。」と感じた。
先日、北区の殺人事件で逮捕の瞬間映像がテレビで流れていたが、あのような映像が流れるとは思っていなかった。
警察官3人が、犯人にかかっていく姿は、本当にすごいと思いました。
- 今年の2月にまちづくりセンターで子供食堂を企画したが、その際に、保護者の車が雪に埋まって動けなくなった。そこに、たまたま通ったパトカーから警察官が降りてきて、車を出してくれた。それを見ていた子供たちが、警察官に拍手していた。
北区の殺人事件で、現場周辺が交通規制されている時に、仕事で現場周辺を回っていたが、警察官が通してくれて、この時に、「気を付けて」と声をかけられ、うれしかった。
事件現場のコンビニは、私もよく利用するので、犯人をすぐに捕まえてくれて感謝している。
- 委員の皆さんの話を聞いて、「連携」と「聞く力」が大切と感じた。
個人情報保護が重要視され、学校、家庭、町内会、警察などの連携がなくなり、それぞれの役割分担もなくなってしまった。
個人情報保護は尊重しながら、それぞれの機関が連携していく必要がある。
聞く力は、例えば警察に相談し、正しく伝わらないような場合は、そこを取り持ってくれる機関はありますか。

イ 警察コメント

- 警察への相談については、相談係で受けて必要があるものは、刑事や生活安全など専門の係につなぐほか、警察本部で受けた相談が警察署に回ってくることもあります。
相談の受理担当者に納得がいかなければ、担当を変更することも可能です。
相談の際に疑問に感じたことは、迷わず、再確認してほしい。

- 事件に協力した際の負担が大きいという意見については、貴重な意見として今後の警察活動の参考とさせていただくとともに、事件に協力していただいた方へ配慮した対応をしていきたい。

(2) 警察官採用募集活動について

ア 説明概要

- 北警察署マスコットキャラクター「ノープくん」誕生
- 北海道警察の組織
- 各部門の紹介
- 警察学校の紹介
- 警察官採用試験の日程等

イ 委員の意見

- 説明用のパワーポイントは、警察の仕事内容がわかりやすかった。
- 町内会の回覧板で募集広告を回覧することは可能なので協力したい。
- 警察官になりたい人は、庁舎が古くても、物がなくても、受験するはず。
高校によっては、学力が足りなくて諦める生徒がいるので、先生がそんな生徒の背中を押して受験させてほしい。

(3) サイバーセキュリティ月間に関する情勢等の説明

- 2月1日から3月18日までを「サイバーセキュリティ月間」とし、関心を高めていただくための広報を集中的に行っている。
- 最近の情勢は、フィッシングを手口とするインターネットバンキングの不正送金事犯やクレジットカードの不正利用被害が急増している。

7 次回の開催予定

令和6年6月上旬頃を予定